



小田康徳

大阪電気通信大学名誉教授

猪名川と『女工哀史』について

川西の歴史今昔

第46回のせでん悠遊セミナー



大正14年刊行された『女工哀史』。戦前の日本資本主義を支えた女子労働者の生活記録、紡績会社の労働現場の記録として、また文学作品としても不朽の価値を持っています。しかしながら、その著者の細井和喜蔵氏が多田村新田（現・川西市新田）の猪名川染織所で妻と働きながら執筆されていたことはあまり知られていません。今回はその『女工哀史』と猪名川の歴史との関係についてご講演いただきます。

日時

2018年
6月20日(水) 14時～16時

場所

能勢電鉄本社2Fホール
能勢電鉄平野駅 徒歩3分

参加費

500円 当日受付にてお支払いください。

定員

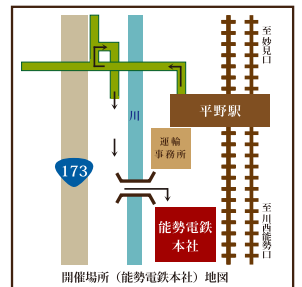
120名 事前申込制・先着順

申し込み

5月23日(水) 10時～
電話にて受付

☎ 072-792-7716

能勢電鉄(株) 鉄道営業課 平日9時～17時半



会場に駐車場・駐輪場はございません。自動車、自転車、バイク等でのご来場はご遠慮ください。公共交通機関をご利用ください。